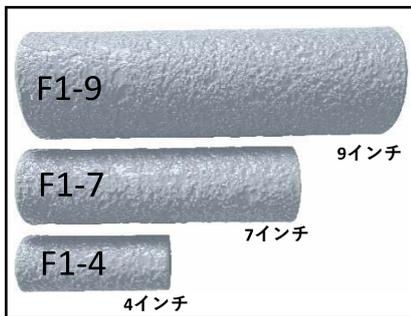


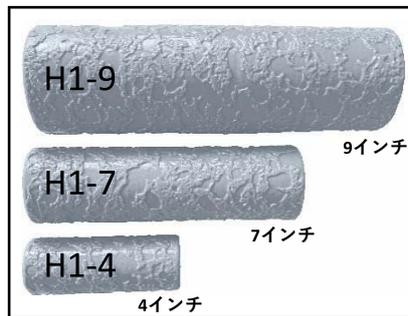
魔法ローラーの取り扱い開始致しました!

☆…吹付タイルの吹放し玉模様、ヘッドカット模様、リシン模様は、コンプレッサー、エアーホース、専用ガン器が必須で上記の柄は吹付でしか再現できませんでした。
 また、マンションなどの大きな物件の大規模修繕工事では、柄合わせが必要な、1箇所面積は小さくても、多数ある場合には飛散防止対策としてビニール養生を大掛かりに施さなければなりませんでした。
 しかし、魔法ローラーが誕生したことで、もうコンプレッサー、エアーホース、専用ガン器が不要なく、尚且つローラー施工で、吹付ける事はないので養生も最小限で済む為、時間と労力が削減できます。
 吹付経験が無い方でも吹付柄が再現できます。

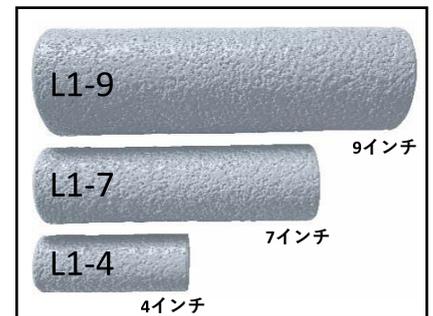
魔法ローラーF(吹放し玉模様)



魔法ローラーH(ヘッドカット模様)



魔法ローラーL(リシン模様)



～大関にてテスト施工～

各吹付パターンの塗板を作成し、真ん中を切り取りフラットな状態にし
 魔法ローラーでパターンの補修塗りをいたしました。
 写真だと少し分かり辛いですが、上塗りしたら補修箇所が分からない位に
 各パターンが再現できました。

魔法ローラーF(吹放し玉模様)



魔法ローラーH(ヘッドカット模様)



魔法ローラーL(リシン模様)

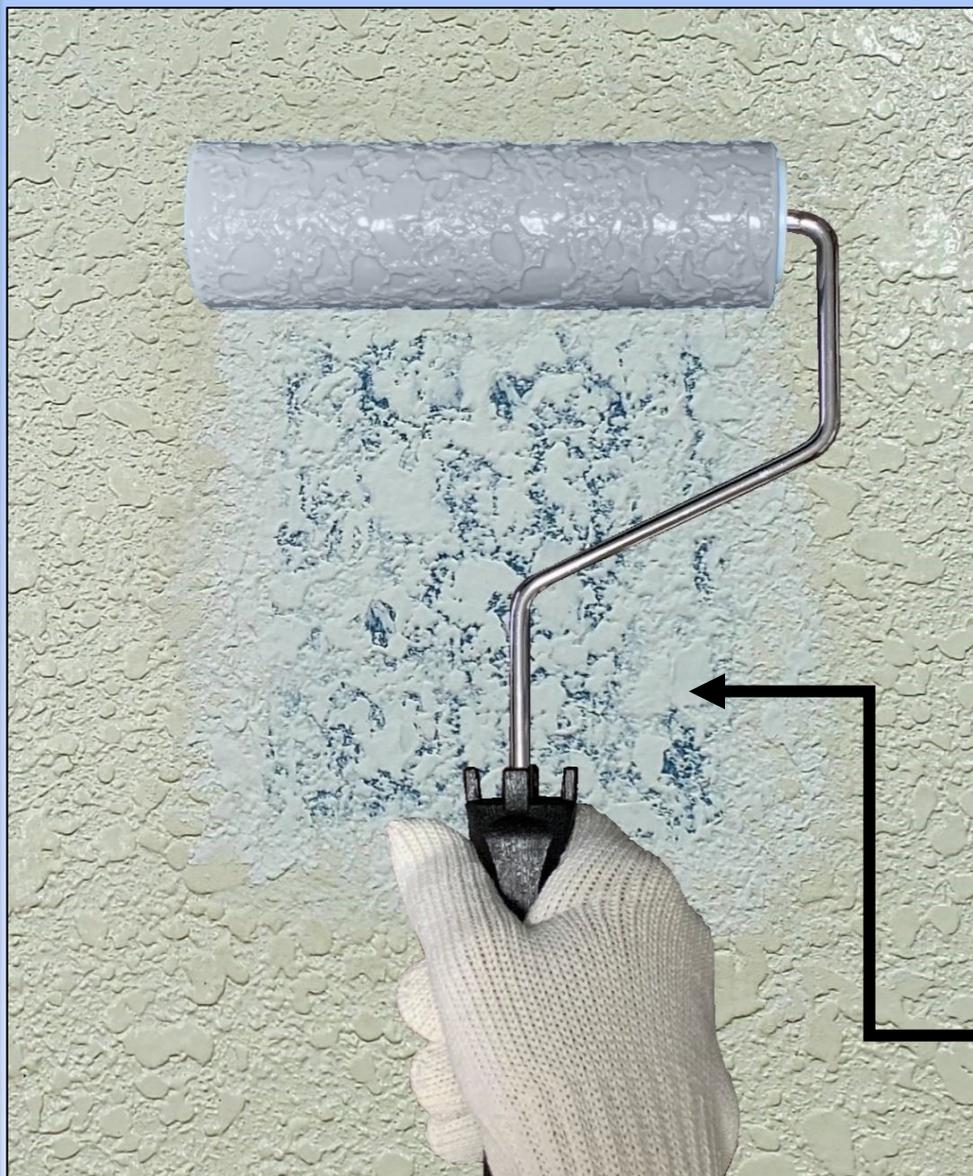


遂に登場！！「吹付柄が誰でも再現できる」

意匠登録取得済

魔法ローラー

◇改修工事に於いて、爆裂部、欠損部、塗膜剥がれ部の下地処理により失われた既存吹付柄をローラーだけで簡単に復元できます。



工程1.

最小限のビニール養生を施し、スモールローラー中毛にてシーラーを塗布する。(この時、既存部分にも広めに塗布しておく)

工程2.

シーラー乾燥後アクリルタイルローラー用を無希釈でマスチックローラー(スモール)を用い㎡当り0.25kg~0.5kgを、縦、横、斜めに均一に配り塗りをする。(少々、スチップル柄が表れている状態)

※柄によって塗布量は上記以外にも有り

工程3.

配り塗り完了後直ちに、魔法ローラーに塗料用シンナーを付けて同一方向に転がし、吹付柄を再現して行く。この時魔法ローラーの塗り継ラインが目立たない様に注意して行く。

この白い部分の吹き付け柄が、魔法ローラーHにて柄を再現したものです。

魔法ローラーF(吹放し玉模様)

魔法ローラーH(ヘッドカット模様)

魔法ローラーL(リシン模様)

